

事業所向け 放課後等デイサービス自己評価表 【希望ヶ丘】

令和2年3月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く職員が参画しているか	○			
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からの貴重なご意見を業務改善につなげていけるよう取り組んでいきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			平成29年度3月から当法人ホームページ上で公開しております。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部研修の参加や当法人主催の内部研修に参加し、参加できない職員には資料を閲覧し周知を図るようにしています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			本人のアセスメントを行った上で本人・保護者様のニーズや課題を、個別支援計画に反映出来るように努めています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			当事業所で作成したアセスメントシートを使ってアセスメントを実施しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当者が中心となり立案し、職員間で確認し合い取り組んでいます。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に合わせた活動も取り入れバリエーションを持たせるように努めています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			現在の設定が十分とは言えないが、一人一人が取り組める余暇を支援していきたいと思っています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に確認するよう努めております。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後または翌日に、その日の支援内容についての気付き等情報交換をしています。できない時は、個々に行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○		業務日誌や利用者別に記録し支援に活かせるよう努めています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月毎に一度職員でカンファレンスを行い評価・見直しを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		自立支援・創作活動・地域交流・余暇などの支援を集団・個別で行えるよう努めています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児童相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			
	㉒	医療ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等との連絡体制を整えているか	○			主治医の指示書をもとに当事業所の看護師が医療ケアを実施しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		事前に支援会議で情報交換を行っています。会議開催が難しい場合は保護者より情報を確認しています。また、利用の前に体験利用を行い、情報把握に努めています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	今年度、該当者はありません。卒業生が出た際は情報共有に努めていきたいと思えます。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	公園へ散歩へ行くと障害のないお子様と接する場面はあります。今後も地域での活動を通して交流の機会を作るなどの取組を計画していきたいと思えます。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			お迎え時に保護者様との情報共有、共通理解に努めています。また、送迎時にも活動の様子、体調の変化等、お伝えするように努めています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		
保護者との説明責任等	⑳	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に重要事項説明書をもとに説明を行っています。変更がある場合には随時説明を行うようにしていきます。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会等は開催していません。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情処理体制のもと、迅速かつ適切に対応するよう努めています。また、苦情に関しては、記録をして職員間で共有する機会を設けて、再発防止に努めています。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			広報誌、ホームページ“みんなのひろば”、他にFacebookに掲載し、活動の様子を発信しています。

	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を凶っているか		○		法人の行事に参加する機会を得て地域との交流の機会を増やしていきたいと思えます。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			4月のお便りで、簡単にお知らせしています。マニュアル関係書類は、事業所内に掲示しています。
	③⑨	災害時の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年3回、定期的に火災時、地震時、水害時、家屋の倒壊時を想定した避難訓練を実施しています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研究機会を確保する等、適切な対応を行っているか	○			
	④②	どのような場合にもやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	現在、行うことはありませんが、切迫性、非代替性、一時性の3要件を職員全員が同じ理解のもと、組織的な決定を行って安全配慮に努めています。必要に応じて保護者様には丁寧な説明を行い、個別支援計画書に記載していきます。
	④③	食物アレルギーのある子について、医師の指示書に基づく対応がなされているか			○	食物アレルギーの有無は利用開始前に確認しています。現在は該当者いない為、未実施です。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット・事故報告書などで事業所内で保管し、共有出来るようにし振り返りも行っていきます。